



KASEI.r2

九州建築学生仮設住宅環境改善プロジェクト
Kyushu Architecture Student Supporters for Environmental Improvement

コロナ禍におけるボランティア活動指針

KASEI.r2は、九州で建築を学ぶ学生および教員で構成された仮設住宅の生活環境改善を支援するボランティア団体です。熊本地震を機に発足したKASEIプロジェクトを基盤として、この度の豪雨災害被災地支援のために名称をKASEI.r2へと改め、コロナ禍における今後の活動可能性を模索しながら熊本県内の大学を中心に活動してまいりました。

熊本地震の被災地においては、仮設住宅団地に訪問して住民や行政の方々に住環境や生活上の課題などをうかがい、皆様と一緒に家具や花壇等の「ものづくり」を行ったり、季節のお祭りや行事といった「ことづくり」をお手伝いしたりして住環境の改善に取り組んだ経験があります。

コロナ禍の下では現地にうかがうことも困難でしたが、今後の状況を見極めつつ、本年度より本格的な活動を始めたいと考えています。

1. 活動方針

●これまでのKASEIプロジェクト (<https://kasei.kumamoto.jp>)

熊本地震を機に発足したKASEIプロジェクトは、被災地に建設された応急仮設住宅団地の環境改善活動を行い、

- ・ 建築学生が得意とする**ものづくり**
- ・ ものづくりやイベント等を介した**ことづくり**

によって、居住者の安らぎのある住環境と豊かなコミュニティ形成に、「加勢（かせい）」
することを目標とする団体でした。



●新体制のKASEI.r2 (<http://wp.kasei.kumamoto.jp>)

KASEI.r2 ではこれまでのKASEIの蓄積を生かした、「ものづくり」と「ことづくり」による中・長期的な
支援を基本とし、従前集落への支援など応急仮設団地以外での活動も考えています。

またコロナ禍での支援方法としては

- ・ カタログを利用した、**モノの供給による後方支援**
- ・ 大規模団地での**イベント開催**

等を考えています。



2. 基本的な感染症対策

1 不要不急の活動をなくす

必ず事前に計画を練り、現地^{※1}へ赴く回数や現地での移動を最低限に抑えます。

3 3密を回避する

現地では、3つの密（密閉・密集・密接）を回避するように心がけます。

2 体調管理を徹底する

現地へ赴く際は直前2週間前から不特定多数との接触を控えます。体調不良のメンバーは活動に参加しません。

4 マスクを着用する

現地でのマスクの着用を徹底します。

3. ものづくり支援における感染症対策

1 KASEI.r2 で事前に考案した家具等の提供を基本とする

支え合いセンターや団地の班長等に仲介していただき、「KASEI 制作物カタログ コンペ編」^{※2}の中から住民の要望があったものを提供することで、住民との直接的な接触を最低限とする。

2 製作は原則各大学で行う

家具等の製作は原則構成員の所属する大学敷地内で行い、完成品を現地へ持っていき提供する。但し、現地で調整が必要な場合は屋外で感染症対策に十分な作業空間を確保して行う。

3 その他の制作物は柔軟に対応する

「KASEI 制作物カタログ コンペ編」で賅えない団地の共有物等の製作に関しては、各自治体や支え合いセンターと十分に協議し、担当する構成員の所属研究室等の小規模なチームで柔軟に対応する。

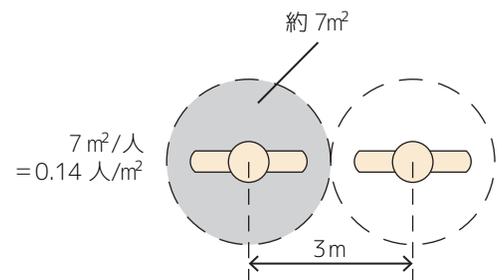
4. イベント開催時における感染症対策

1 イベントの開催は原則大規模団地のみとする

ものづくり支援による後方支援を原則とするが、ものづくり支援が行き渡らない可能性の高い50戸以上を有する大規模団地では、例外的にイベントの開催を検討する。

2 参加人数はイベントスペースの面積により定める

参加者同士の間隔を3メートル程度保つため、イベントを行うスペースに対し、1平米あたり0.14人を運営を含めた参加者の上限とする。



3 イベント開催にあたっては必要な感染防止策を講じる

内閣府の提唱するイベント開催時の必要な感染防止策^{※3}を講じ、運営を含む全参加者に徹底させる。

※1 令和2年7月豪雨被災地における応急仮設団地や団地住民の従前居住地、及びその周辺地域。

※2 多くのメンバーが現地に赴けない中で、各団地の基本情報や熊本地震での経験を活かし、研究室ごとのチームでアイデア出しから実物の製作まで行った「第一回 KASEI.r2 リモートコンペティション」での成果物をまとめたカタログ。

※3 令和3年2月4日付け内閣官房事務連絡「緊急事態宣言に伴う催物の開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について」-【別紙2】イベント開催時の必要な感染防止策①、②

https://corona.go.jp/news/pdf/ikoukikan_taiou_20210204.pdf